

体と心を健康にする「安い・安全・効果があった」知恵をお伝えします

知恵の木

vol.6

編集者歴21年の

プロライターが教える

夏休みの
読書感想文

読解力・論理力・表現力が 子どもたちに問われる時代に

中学・高校で求められる 生徒像も変わる

ご存じの方も多いでしょうが、2019年度に「大学入試センター試験」が廃止され、2020年度から「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」が導入されます。

文部科学省のサイト内にある大学入学希望者学力評価テスト（仮称）関連ページを見ると、まだイメージの段階ですが、国語だけでなくその他の教科でも読解力が試されていて、記述式の問題が作られています。

大学入試の変化に合わせて、中学・高校の教育内容や求められる生徒像も変化します。すべての受験生が知識量や答えではなく、読解力と、一見異なるデータを筋道立てて結びつける論理力（式を作る力）、自分の考えを文章化して適切に伝える表現力が問われることになるでしょう。

本をたくさん読むだけでは 読解力は養われない

読解力、論理力、表現力を養うのが作文です。「読解力については、本をたくさん読めば、自然

と身に着くのではないか」と世の中では思われているようです。しかし、子どもたちを見ていると少々違うようです。作者の意図やストーリーに注意を払わず、子どもが自分の読みたいように本を読んでいるケースもあるのです。私はこれを「勝手読み」と呼んでいます。勝手読みが習慣になると読解力は身に着きません。

勝手読みをする子どもは精読自体がわからないので、大人が「きちんと読みなさい」「丁寧に読みなさい」と指示したところで意味が伝わらないでしょう。

「勝手読み」は簡単ですが、要点をかいつままでまとめる「勝手書き」は難しい作業です。口ではペラペラと話せる内容でも、いざ文章として書くとなると時間がかかるのはそのためです。

自分の考えを文章化するに当たっては、「きちんと書く」「丁寧に書く」という非常に面倒な作業が必然的に伴うのではないのでしょうか。

こうした「きちんと書く」「丁寧に書く」作業を通して、「きちんと読む」「丁寧に読む」習慣も身に着くはずですよ。

読書感想文の作成は 子どもの作文力を測るチャンス

夏休みに宿題として出される読書感想文は、親が子どもの作文力を測るいい機会ではないでしょうか。子どもがどのようなテーマで、どのような内容の文章を書くのか、読書感想文で確認するといいいでしょう。

また、「知恵の木作文教室」では、親子で読書感想文に取り組むお手伝いをプロのライターがいたします。「夏休み読書感想文クラス」にお申し込みになる前に、次ページの「作文教室に参加する皆さんへ」を子どもに読ませてください。

作文教室に参加する皆さんへ

みな

(子どもたちに読ませてください)

「知恵の木作文教室」では、文章を書くプロが作文を教えます。なぜ読書感想文の書き方をプロがあなたに教えるのか、その理由と目的を説明します。

あなたが書いた読書感想文を

を読んで何を感じたのか、何を考えたのかについて、先生は知りたいと思っています。

先生が「へえ、そうだったのか」と思うような読書感想文をあなたに書いてもらうために、知恵の木作文教室ではプロが読書感想文の書き方を教えます。

せっかく原稿用紙三枚分の読書感想文を書くのですから、あ

読むのは、担任の先生です。

先生はたくさんの本を読んでいるので、いろいろな本の内容を知っています。ですから、あなたから本の内容を教えてもらう必要はありません。

本の内容よりも、あなたがどうしてその本を選んだのか、あなたの感想や考えがきちんと先生に伝わる文章を書きましよう。

皆さんの中には、作文が得意な人と不得意な人がいます。自分だけで原稿用紙二枚分以上の読書感想文を書ける人は「添削

コース」を、そうでない人は「手取り足取りコース」に参加してください。

○「手取り足取りコース」の約

いでしよう。

束

1 読書感想文を書く前に、あなたが大好きなテーマについて書かれている、おもしろくてためになる本を読みましよう。例えばサッカーが好きな人は、サッカーの上達法について書かれた本やサッカー選手が書いた本などを選びます。また、一度読んでおもしろかった本でもい

2 本は三回読みます。一回目

は、最初から最後まで一気に読んでしまいましよう。

3 二回目では、付箋ふせんを五枚用意します。本をパラパラとめくりながら、一回目に読んだときに気になることが書いてあったページに付箋を貼はります。

4 三回目に読むときは、付箋を貼ったページを開いて、メモ

を取ります。

メモの取り方は作文教室でも教えますが、メモの取り方を教えるクラスに参加しない場合は自分で行いましよう。

2 「すごい」「よかった」「感動した」という言葉を使わずに

あなたの感想・考えを表現しましよう。

3 あなたが書いた読書感想文を、知恵の木作文教室に持ってくる前に読み返してください。

○「添削コース」の約束
1 本を選んだ理由とあなたの感想・考えを原稿用紙に書いて、作文教室に持ってきてください。

自分でもよくわからない文章になっていたら、書き直しましよう。わかる文章ができるまで、あきらめないでください。

「作文力」は美文ではなく 自分自身を表現した文章を作る力

作文の試験では 引用や要約は評価されない

子どもが前のページの「作文教室に参加する皆さんへ」を読んで「書いてある内容が理解できない」「作文教室には行きたくない」と話していたら、お父さんとお母さんが読書感想文のサポートをしてください。

子どもにとって一番大切な大人が両親です。読書感想文という難関に立ち向かうに当たって、プロとはいえ見知らぬ大人が手伝うよりも、お父さんとお母さんがついていてくれたほうが子どもに

ははるかに心強いでしょう。

子どもが「作文教室に参加してみたい」と話したら、子どもの得意・不得意に合わせてコースを選択してください。

作文が得意な子どもの場合、注意してほしいのが自分自身の感想や考えを書けるかどうかという点です。「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」に限らず、作文の試験では引用や要約は評価されないからです。

たどたどしい文章でもかまいません。何を感じたか、何を考えたのか、自分自身を表現することが大切なのです。

また、既定の原稿用紙の枚数を文字で埋めた作文を、自分では読み返さない子どもがいます。加えて、自分で書いた文章なのに、読み返すと意味がわからないというケースもあります。自分の考えを文章化していないことが原因です。

書きっぱなしの作文では、論理力と表現力は身に着きません。読み返すのを嫌がる子どもや、自分でも意味不明の文を書き直そうとしない子どもについては、作文が不得意だと判断します。「手取り・足取りコース」を選択してください。

引き写すことと まねることはまったく違う

読書感想文で大事なものは、自分の感想と考えを、自分なりの文章で率直に表現すること。

読書感想文の書き方を指導する本で、優秀作品が掲載されている場合があります。こうした作品

を参考にするのはかまいません。しかし、中には文章を引き写してしまう子どももいます。子ども自身に悪気はなく、「そのほうが高く評価されるだろう」と思い込んでしまうようです。

作文問題の採点では、他の文章を引き写したと採点官が判断した場合、点数はゼロです。

また、試験ではなく日常生活の中でも、他人の文章を勝手に自分が書いたものとして使ってしまう人は「ずるい」と判断され、周囲から信用されなくなってしまうです。

読書感想文では、子どもが思ってもいないことを書いたり、あまり理解していないことを書いたりすることのないように、お父さんとお母さんの目でチェックしましょう。

表現力は、たくさんの作文を書き、自分で読み返すことで徐々に身につけていきます。表現よりも内容を重視して、子どもたちには読書感想文に取り組んでほしいと思っています。

知恵の木作文教室 夏休み読書感想文クラス

■■手取り足取りコース■

□子どもが教室に持ってくる物

- 読書感想文用に読んだ本
- A4以上の大きさの紙（メモ用） 約20枚
*20ページほど使い残した古いノートでも可
*裏紙でも可
- 原稿用紙（下書き用、第3回受講者のみ） 3枚
- 鉛筆
- 消しゴム
- 鉛筆削り
- 赤鉛筆
- 青鉛筆
- 国語辞典

※教室では貸し出しませんので、忘れ物がある場合は子どもが参加できなくなって帰宅する可能性があります。

※教室の近くにコンビニエンスストアがあります。子どもの忘れ物が心配な場合は小銭を持たせて、必要な物をコンビニエンスストアで購入させることもできます。

□注意点

1 子どもが教室に参加する前までに、本を最後まで読み、気になることが書いてあったページに付箋を貼る作業を済ませておいてください。教室では、それを前提に指導をしていきます。
※「手取り足取りコースの約束」を親子で確認しましょう。



□対象

読書感想文を原稿用紙1枚分も書けない小学3年生以上の子ども

□目標

読書感想文を原稿用紙約3枚分（2.5枚以上3枚以下）書く

□スケジュール

第1回 8月2日（水） メモの取り方・感想の書き方の指導

第2回 8月3日（木） オチの引き出し方の指導

第3回 8月4日（金） 書き出しの検討、下書きの指導

※清書は指導しないので、自宅で行いましょう。

※すべて10:30-12:00に開催します。

□参加費

1回（10:30-12:00 90分） 4000円

※参加費またはチケットは、各回が始まる前に集めます。

※すべての回を受講する必要はありません。

□場所

知恵の木

千葉県市川市市川2丁目31-21

※JR市川駅北口より徒歩約4分

■■添削コース■■

□対象

読書感想文を原稿用紙2枚分は書ける小学5年生以上の子ども

□目標

読書感想文で自分の思いを伝えられるように仕上げる

□スケジュール

8月25日（金）

□参加費

1回（10：30-12：00 90分） 2000円

※参加費またはチケットは、各回が始まる前に集めます。

□場所

知恵の木

□子どもが教室に持ってくる物

- 読書感想文用に読んだ本
- 読書感想文を書いた原稿用紙
- 国語辞典

□注意点

- 1 内容では、以下の点をチェックします。
 - 本の紹介文・引用文になっていないか
 - 感想が紋切り型、あるいは突飛になっていないか
 - 自分の思いに引き付けて文章を締めくくっているか

2 読書感想文用に子どもに読ませる本は、子どもに選ばせてください。以前に読んだことのある本でも、挿し絵が多い本でもかまいません。ただし、挿し絵が多い本については、シリーズの中で続きや関連性のある本を数冊読ませましょう。

3 本を読むのが苦手な子どもの場合は、大人が読み聞かせてあげたり、インターネット上の朗読サービスなどを利用したりして、サポートしてください。

4 読書感想文教室では、読書感想文を書く作業工程を3つに分け、各回で1つの工程を子どもに指導します。すべての回に参加する必要はありません。

5 手取り・足取りコースに参加した子どもには、以下のワークシートを渡します。ワークシートをもとに、読書感想文を構成するといいでしょう。

知恵の木 作文教室から、読書感想文を書く皆さんへ

あなたが書いた読書感想文は、誰かの宝物です。

その本が何よりも、あなたにとって大切な本であることを、ぜひ伝えてください。

読書感想文を書くときは、以下のことを心がけてください。

① 本の紹介文・引用文になっていないか

② 感想が紋切り型、あるいは突飛になっていないか

③ 自分の思いに引き付けて文章を締めくくっているか

知恵の木 作文教室

- 2 日本語の使い方として、以下の点をチェックします。
- 句読点の置き方は適切か（読点を使い過ぎていないか）
 - 段落分けは適切か
 - 指示語を使い過ぎていないか

■■参加申し込み方法■■

店頭とメールにて受付

メールアドレス : chienokibook@gmail.com

※先着順で受け付けます。参加希望者が多い場合は、日程を調整します。

※パソコンからのメールを受信拒否されている場合、当店からのメールを受信できないので、店頭でお申し込みください。

※メールでお申し込みの場合、件名を「読書感想文申し込み」にして、本文に以下の項目を記入してください。

- 参加者の名前
- 参加者の学校名・学年
- 参加希望コース（手取り足取りコースの場合は、回も明記）
- 読書感想文用に読む本のタイトル・作者名
- 交通手段（徒歩、自転車、電車など）
- 保護者の名前
- 保護者の電話番号

祥知出版のご案内



『ふろに入らないほうが美肌になる』

ソフトカバー B6、144 ページ
本体 1000 円+税

「物心ついたときから皮膚がカサカサで、大人になった今も皮膚が猛烈にかゆくなったり、手がひどく荒れたりすることがある」

「薬を塗っても子どもの皮膚がなかなか改善しない」

「思春期の子どもが、ニキビや体臭で悩んでいるようだ」
こうしたことの原因は、なにげない生活習慣や思い込みによる「洗い過ぎ」と「入浴」にあるのかもしれない。健康なバリア機能が発揮されてかゆみなどに悩まされない健康な「美肌」のために、生活習慣の見直しを提案しています。

出版予定の本

『誕生数占い』

人間は複雑な生き物で、状況の変化や成長によって印象ががらりと変わることがあります。誕生数占いでは、本来の性格と生き方が、成長や転機によって表面に出てくると考えます。

生き方は「誕生数」で示され、自分の人生で必ず通る道があると考えるのです。自分らしく生きるためのヒントとして、誕生数占いを役立てていただければ幸いです。

『作文嫌いの子どもに』

3日で読書感想文を書かせる方法』

作文嫌いの子どもには、「見る・読み取る・感じる・思い出す・結びつける・表現する・変換する・書く」の中で苦手な作業があり、親が手助けをする必要があります。本書では、子どもが宿題で読書感想文を書くときに親がサポートする方法を紹介しています。



知恵の木

本とワークショップ

女性の健康・子育ての「体験型」専門書店

知恵の木

<http://chienoki.d.dooo.jp>

住所 千葉県市川市市川 2丁目 31-21 ※JR市川駅より徒歩約4分

営業時間 月・水・木 14:00-17:00、土 10:30-12:30

店休日 火・金・日・祝日

※店主がフリーライターのため、取材や打ち合わせなどが入ってしまった日は店休日以外でもお休みいたします。誠に恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

※ワークショップや教室を開催している場合は、当店が貸し切りになるときもあります。

選択肢を一つでも多く見つける、一つでも多く伝える

祥知出版

<http://chienoki.d.dooo.jp/shouchishuppan.html>